

# 東北新報

刊休無中  
日町石無  
新十城人  
報番郡發  
社地郡行  
東平不  
北町可  
日銀石  
電七島  
七島

## 無産大衆を代表した

### 弱き候補 高橋龜松君

こそ町民の信頼する候補者である  
普選の精神を没却した  
情實買収などの行爲は排撃せよ

白銀町からスタートを切つた普選最初の闘士として我が、高橋龜松君がある。矢はずでに弦を發した。前回の町議戦に惜敗した氏の満を持して放たざる双腕の力量と共にその根強いものを見せた。氏が社會の大勢をみるの卓見ありて、逸早くも無産大衆の味方として聲明するに到つたのである。この新興勢力を前にしての高橋氏がその確信ある意圖を語る……



高橋龜松君

時代はみる／＼進出してゐる。そして思想の流れは、江のその如く、絶えざる流れとなつてゐる。無産大衆を浸透してゐる。無産者が經濟闘争によつて全線的に進出をしてゐるが、大衆を結成した無産政黨は、政治戦線に於ては悲惨な状態に置かれてゐる。平町に於てもこの大衆は何等の價値なき者として捨てられてゐる。町政に參與する代表者を選舉して戦ふ力があつて

ある候補者が林立してゐる。中に、之は無産大衆の味方として出馬した高橋君に最高の敬意を表し、その意氣を壯として擁立したのである。

## 休業中の磐銀が

### 重役の私財提供

其の他の整理案を  
一般に近く公表?

休業中の磐城銀行に對する公金預金石城町村委員會は更に二十三日午前十時より石城郡會議堂に於て開催される。

同日は磐銀の草野支配人から大藏省の承認を求めた整理案の内容其の他を聴取した上今後の對策を協議する由であるが同行では縣並に大藏省、日銀のりよう解を得た開業に

山崎合名と  
小野氏の名譽

昨年秋京都市に開催された御大禮博覽會に正油を出品した山崎合名會社並に

馬目雅治君  
警城調査新報記者の肩書縮させ、教育の改善を計り

名乗りを擧げた  
平町議の各候補(九)

色々な變り種

櫻井 清君  
前回の初陣には二百に近ひ

西洋丸昇軒  
電話四三九番

石崎家の不幸  
平町町大床理髮店石崎幸

小野圓次郎の二氏に對し此の程中町役場を經由の上同博覽會事務局より山崎合名は銅牌を褒状小野氏はほう状をそれぞれ贈られた

## 立候補者

- 宇佐美友二郎 (中)
- 野崎 滿藏 (民)
- 馬目 雅治 (全)
- 柳下 元吉 (全)
- 百田 實之輔 (全)
- 石山 治三郎 (政)
- 根本 品藏 (中)
- 吉村 安次郎 (民)
- 千葉 彦治 (中)
- 鈴木 光吉 (中)
- 佐藤 岩次郎 (民)
- 荒川 敏次郎 (政)
- 齋藤 敬實 (政)
- 加納 恒次郎 (中)
- 花澤 五郎 (中)
- 佐々木 健一郎 (中)
- 大 森 勇 (全)
- 櫻 井 清 (全)
- 萩原 義雄 (全)
- 緑川 喜三郎 (中)

## カツヲの大群を

### 磐城丸が発見

各濱の漁民にわかに  
勇み立ち鯉群を待つ

縣水産試験場所有磐城丸はなかつたので第二回調査の先に第一回漁場調査のため再び八丈島南東二十海入丈島附近に移動したが空里に移動して調査の結果同然のため充分の調査は出来

附不良でわづかにトンボ及びバチ交り三百五十尾を漁極めて低廉、迅速に印刷物の御用命 應じてゐる本社印刷部は此際特に選舉印刷物を割引致します

獲した旨無線電信の報に接したので不漁續きの報に各濱の漁民は俄に勇み立鯉群の來海をまつてゐる

石崎家の不幸  
平町町大床理髮店石崎幸

西洋丸昇軒  
電話四三九番

櫻井 清君  
前回の初陣には二百に近ひ

馬目雅治君  
警城調査新報記者の肩書縮させ、教育の改善を計り

## 立候補者

- 高橋 龜松 (政)
- 青沼 録太郎 (全)
- 國府 田直良 (全)
- 馬目 武之助 (政)
- 永山 富廣 (全)
- 坂本 隆藏 (全)
- 佐々木 龍若 (中)
- 遠藤 林松 (民)
- 關内 正一 (政)
- 猪狩 庄平 (政)
- 井上 茂作 (政)
- 松上 友太郎 (政)
- 瀧澤 俊平 (中)
- 計 三十五名

## 石崎 幸一

葬送の儀は來る二十日午後二時自宅出棺性源寺に於て相營み可申候  
平町町  
石崎 幸一

養父恒久儀永らく病氣ノ處療養不相叶十七日午前十一時死去仕り候間此段御通知申上候

日曜歌壇

和歌  
初夏の姿三題 外山  
さわやかに  
風にゆらめり萌えさがる  
柳にキ、雨蛙啼く  
淡き影をウツラ心に  
見てあればやはらかに  
動く初夏の姿  
薄曇る  
大空高く飛行機の  
おどろくごと  
はるげく過ぎぬ  
悶え  
誠ならぬ戯れごとと  
いはまじな命にかへて  
戀せるものを  
呪はれた  
運命の子とみつからの  
罪の如くに  
いはるゝかなしも  
田町 佐藤宇宙二  
鐘の音芽えて  
暮れ行く城跡の  
緑の森や星またたける  
泣く吾れを  
なくさめ居りし  
ばらの花  
散るる夕べの名残悲しき  
高々と  
笑へし子等を  
見入りつつ  
淋しく笑みし病後の兄  
雨晴れて  
雲間の月の光さす  
森近の田に初蛙なく  
新川町 金坊  
ほがらかに  
明け行く  
朝に早乙女が  
音もさやかに  
馬草かり居る

道すがら  
小犬我にたはむれて  
持てる土産を  
わかちあたへぬ  
朝日うけ  
清き乙女が鍬を手に  
いぞしむ姿や  
いとまたのもし  
俳句  
田町 伊藤雲雪  
葉櫻に  
咲きのこされし八重二輪  
霧の雨  
傘さす人と さぬ人  
田町 佐藤宇宙  
石投げて  
雀追ひけり 花吹雪  
蝶いづこ  
菜花畑や おぼろ月  
かきつ間に  
浮けるこ鯉や銀の雨  
春の雨  
車によけて  
じやの目傘  
常盤津の  
しらべゆかしき  
春の夕  
五月雨に  
けふる川面や  
燕飛び  
蛙音を  
聞きて夢路に  
入る夜哉  
我が池も  
蛙の宿となりけり  
詩 吾が戀  
田町 佐藤宇宙二  
お、吾が戀は微風なり  
かほり含みて君在ます  
窓邊より入る風なれば  
お、吾が戀は青芽なり  
五月の空にさやける  
木々草々の影上の

君を慕ひる青芽にて  
お、吾が戀はささ波なり  
はつ夏の湖邊に君を見て  
慕ひ這ひ寄る波なれば

お、吾が戀は晩鐘なり  
机に向ふ吾が身に  
幸あれかしとなるなれば

開店披露

時計とメガネ……  
御用命は是非……  
老も若きも  
眼鏡をかけりや  
かけた気分が爽やかさ

各種時計 鈴木時計店  
貴金属メガネ 松浪堂  
平野前新道通り

製剤者 宇佐美薬劑士 ウサミの子宮薬

手輕るに出来る局所療法  
子宮患部を整へコシケを止める  
○最も簡易な「子宮球」の使用法本薬は至極く手輕るにして秘密に家庭で治療が出来しかも金のかからない手数のかからない安全な療法薬で又流出等の恐れなく子宮の患部に直達し、殺菌消炎癒着等の微妙な作用をなし立ち働き旅行等にも差支なく腰の廻り、ほこほこ温まる靈藥でその効果は等しく實驗者の驚嘆されるところであります。効能書にある通り必ず効顯あり。電話八二七 (定價五日分金貳圓)

發賣元 平町田町 宇佐美藥局

漆器の御用命は……  
是非  
和久井屋

平町一丁目通り 電話四〇五番

内外木材製材販賣  
上長小次郎  
平町新川町  
電話六〇一番

三週年紀念!!!  
總て四季の洗濯物の……  
御用命は……迅速  
叮嚀なる……大倉へ

大倉洗濯店  
平町屋紺町公園下  
店主 大山房義

宇佐美藥局

名物おみやげ!!!  
登録いわさき たひら  
全磐城の平パン  
平野前  
遠藤パンヤへ  
電話七四六番

平町南町  
平産婆看護婦學校に  
就學希望者一名募集  
卒業迄學の資を支給 何處より通學するも可 卒業後は本人の自由  
平町田町  
宇佐美藥局  
電話八二七

平看護婦會  
會長 清野キヨ  
平町南町 電話三〇七番  
看護婦派出の需めに應ず

センキョエンサツモノ  
選舉印刷物  
特に勉強致します  
早くて安い本社印刷部へ  
御用の節は電七五七へ  
早速御伺します

安全第一  
諸債券 公債類ノ御用ハ是非迅速簡易チモツトースル弊店ヲ精々御利用下サイ

營業 勸業債券 兩替  
課目 公債 其他 金融  
質物 一般取扱

平町大工町 田多井商店